



山形市上下水道部だより



～山形の水、安全安心を次の100年へ～

令和4年11月

特集

豪雨から街を守る

～山形市の雨水(浸水対策)事業～

本年8月に山形県置賜地方で記録的な豪雨が発生しているように、近年、ゲリラ豪雨、線状降水帯による大雨等が頻発し、全国各地で浸水被害が多発しております。住民生活・社会経済活動に影響を及ぼす豪雨から街を守る山形市の雨水(浸水対策)事業を取り上げます。

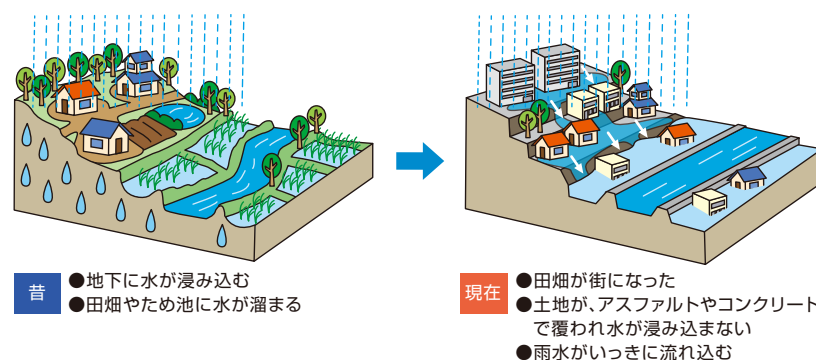


Q 雨水(浸水対策)事業はなぜ必要なのですか？

扇状に築かれた山形市街地は、農業用水堰が網の目のように流れ、かんがい用水だけでなく雨水排水路としても活用されてきました。しかし、市街地の拡大による農地の減少や、道路・宅地の舗装化などによって雨水の地下浸透が減少し、農業用水堰の負担が増え浸水被害が発生するようになりました。(図1参照)

山形市ではこの浸水被害を軽減するために、雨水管整備・側溝整備による集排水機能の強化や農業用水堰の分水箇所改良、雨水管への接続箇所の増設など、道路管理者や水路管理者などと連携し、豪雨から街を守る様々な取り組みを行っています。

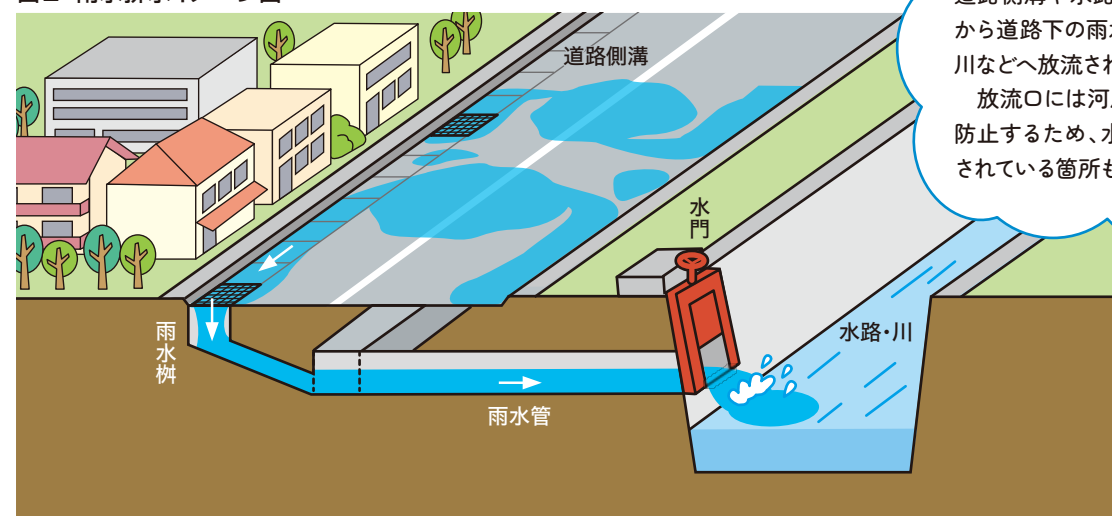
図1：都市化による地下浸透減少イメージ図



Q 雨水(浸水対策)事業とは何ですか？

山形市では大雨等による道路冠水や建物への浸水被害を軽減するため、雨水(浸水対策)事業に昭和45年から着手しており、浸水被害が発生している地区の下流側から雨水管整備を進めています。(図2参照)

図2：雨水排水イメージ図



地下へ浸透しなかった雨水は道路側溝や水路の流れ、雨水樹から道路下の雨水管へ流入し河川などへ放流されています。放流口には河川からの逆流を防止するため、水門などが設置されている箇所もあります。



気温が-4℃になったら要注意!!

冬季の水道管の凍結を防ぎましょう



寒さの厳しい冬季は水道管の凍結に注意が必要です。もし、水道管が凍結して破裂や破損してしまうと多額の修繕費がかかってしまいます。

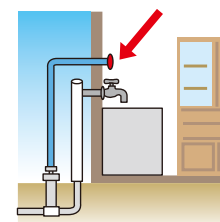
ご自身で水抜栓を使用するなど、水道管の凍結を未然に防ぎましょう。

- 水道が凍りやすくなるのは… 一日中氷点下が続くときや長期間水道を使わないとき。
- 凍結を防止するには……… ご家庭などにある【水抜栓】を閉めることで水道管の水が無くなり、凍結を防止することができます。

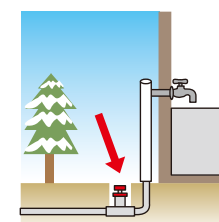
水抜栓

下図のとおり「ハンドル型」、「電動型」があり閉めることで水道管の水が無くなります。

ハンドル型
(屋内操作型)



ハンドル型
(屋外操作型)



電動型



※ご家庭の水抜栓のタイプと場所を確認しておきましょう!!

ハンドル型水抜栓の閉め方



※水抜栓の開閉はしっかりハンドルが止まるまで!!

※水抜栓には、いろいろな種類があり設置場所も様々です。イラストは一例です。

※再度水道を使用する場合は、水抜栓を「開ける」に戻しないと水が出ませんのでご注意ください。

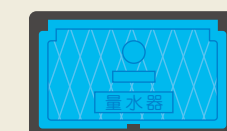
お問い合わせ／山形市上下水道部 給排水センター TEL.645-1177(内140～144)



山形市
上下水道部からの
お願い

水道メーターボックス周辺の除雪のご協力をお願いします

水道メーターボックス周辺に多量の積雪があると検針ができず、推定使用水量を算出し請求させていただくことになります。また、検針確認ができないと漏水等による使用水量増加の発見が遅れ、お客様の負担が多くなってしまいます場合があります。



①
メーターボックス上の積雪



②
メーターボックスまでの積雪



③
メーターボックス内の積雪



お問い合わせ／山形市上下水道部 料金センター TEL.645-1177(内121～126)



山形市上下水道部 〒990-0836 山形市南石関27番地
TEL 645-1177(代表)

上下水道部公式ホームページ

山形市上下水道部

検索

<https://suidou.yamagata.yamagata.jp/>



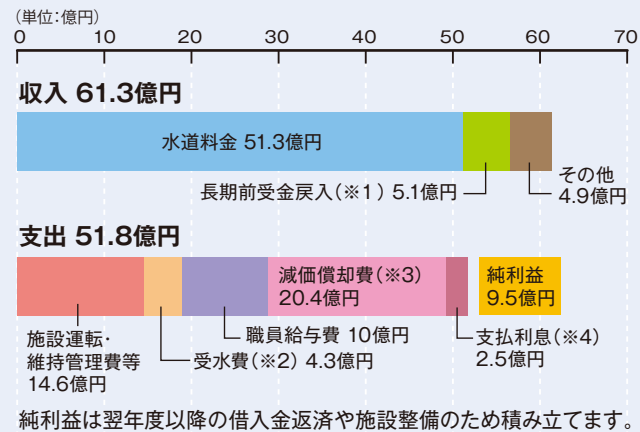
発行／山形市上下水道部経営企画課

令和3年度 上下水道事業会計決算のお知らせ

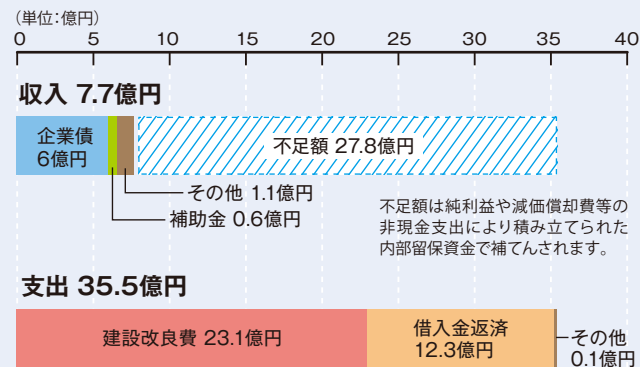
水道事業会計

水道事業では、安全かつ良質な水道水の安定供給のために、施設の修繕・維持管理を行いました。また管路の耐震化や配水池の補強工事など、災害対策の強化に取り組みました。

収益的収支（税抜き）（水道水供給のための収入と支出）



資本的収支（税込み）（施設を整備するための収入と支出）



【用語の説明】

- ※1 長期前受金戻入 …… 償却資産(※6)の取得・改良のために受けた補助金等の収益化分(非現金収入)
 ※2 受水費 …… 山形県企業局から水を購入する代金

- ※3 減価償却費 …… 施設の価値減少分
 ※4 支払利息 …… 企業債等の借入れに伴う支払利息
 ※5 負担金 …… 山形県の流域下水道施設使用に伴う費用
 ※6 償却資産 …… 固定資産のうち、毎年度減価償却を行うべきもの

主な事業

配水池の耐震補強工事を行いました。



耐震補強を行った配水池内部

令和2～3年度の2年間で蔵王温泉浄水場の高区配水池2池の内壁コンクリートの一部を厚くする等の耐震補強を行いました。これにより、地震災害時においても安心安全な水道水をお届けできます。

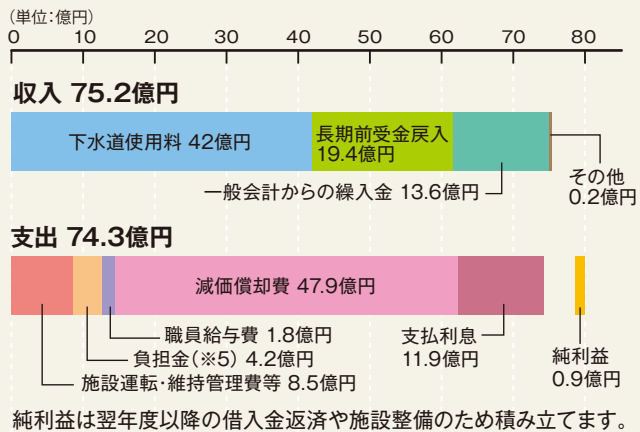
人口の減少や節水機器の普及により、水道料金・下水道使用料金等の収入が減少傾向にありますが、民間活力や再生可能エネルギーの活用及び建設コストの縮減など経費の削減を図りながら、お客様サービスの向上に努めてまいります。また、経年劣化等による施設の改築更新については、今後増加が見込まれますが、計画的に行い、安心してお使いいただける水道・下水道を未来へつないでまいります。

お問い合わせ 経営企画課 TEL.645-1177(内216)

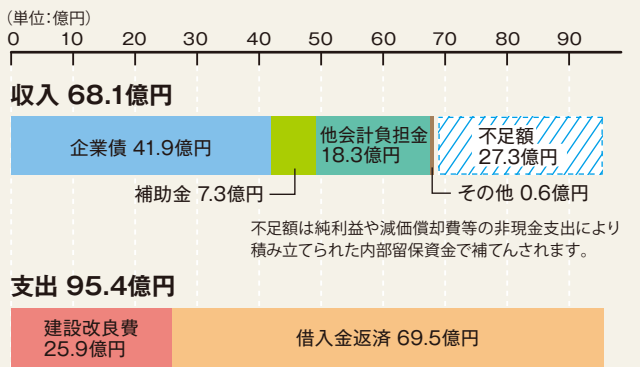
下水道事業会計

下水道事業では、快適な生活環境の確保と水質保全、浸水被害の軽減のために、古い汚水管の更新などの維持管理、雨水管の整備工事等を行いました。

収益的収支（税抜き）（下水処理のための収入と支出）



資本的収支（税込み）（施設を整備するための収入と支出）



主な事業

雨水管の整備工事を行いました。



道路下への雨水管設置工事

五十鈴二丁目、流通センター三丁目など11工区で1,991mの雨水管整備を行いました。本工事により、大雨や集中豪雨などによる浸水被害を軽減することができます。



Q 事業の整備状況について教えてください。

令和2年度に雨水(浸水対策)事業の計画変更を行い、計画区域面積を市内5,085haへ拡大して整備を進めており、令和3年度末における整備面積は1,636ha(整備率約32%)となっています。現在は五十鈴地内やあかねヶ丘地内、立谷川地内などで整備を行っています。

■雨水整備率(ha)	※雨水整備率=整備済区域の面積／雨水整備計画区域の面積				
	H29	H30	H31・R1	R2	R3
①計画区域面積	5,051	5,051	5,051	5,085	5,085
②単年度整備面積	15.7	12.5	22.3	10.9	50.8
③整備面積計	1,540	1,552	1,574	1,585	1,636
整備率③／①(%)	30.5	30.7	31.2	31.2	32.2

●整備状況は上下水道部公式ホームページでも確認できます。



Q 事業の効果はありますか？

■立谷川工業団地内整備による効果



大雨による道路冠水

整備後

道路冠水が軽減

整備が完了した路線では、道路冠水などの浸水被害が軽減していることから、雨水管整備による効果が大きいものと考えられます。



整備中(雨水管布設状況)

道路下に雨水管を埋設し排水機能を強化

工事期間中は、交通規制などによりご迷惑をお掛け致しますが、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。整備計画や工事箇所は「山形市上下水道部公式ホームページ」でご覧いただけます。



お問い合わせ
 雨水施設建設室
 (山形市都市整備部 河川整備課内)
 TEL(代表)641-1212(内597・内624)

山形市上下水道部 / 公式ツイッターアカウント、YouTubeチャンネルを開設しました！

この度、山形市上下水道部ではツイッターアカウント、YouTubeチャンネルを開設しました。ツイッターではお知らせや断水などの緊急時の情報をいち早く発信し、YouTubeでは上下水道部の取組みや水まわりのお役立ち情報などをわかりやすく動画で発信していく予定です。ツイッターのフォローと、YouTubeのチャンネル登録をお願いします！



ツイッター

アカウント名:
 山形市上下水道部
 (ID:@yamagatasuidou)



YouTube

チャンネル名:
 山形市上下水道部
 公式チャンネル



お問い合わせ 経営企画課 TEL.645-1177(内212)